

### 学校運営協議会議事録

日時	令和 5 年 11 月 25 日 ( 土 ) 10 時 30 分 ~ 12 時 15 分			
場所	西浦小学校			
出席者	委員等	17名		
	学校	小学校 3名	中学校 2名	
	市教委	学校教育課 2名	生涯学習課 1名	
経過報告 研修	(1) 西浦義務教育学校グランドデザインについて (2) 研修「白川村立白川郷学園（義務教育学校）学校運営協議会の取組から学ぶ」 講師：白川村教育委員会事務局 社会教育主事 新谷さゆり 氏			
協議要旨	意見の概要	議題(1) 8/25に実施した熟議をもとに、「西浦地区のめざす子ども像」を設定した。校訓については、現在の西浦中のものを引継ぐことを検討している。9年間を通じた「学びの柱」として「グローバル教育」を進めていきたい。地域学習と外国語・ICT教育を組み合わせ、全世界的な視点で西浦の課題を考えることのできる子どもを育てていきたい。それに加えて、「感性ピカピカプロジェクト」と「体力向上計画」を掲げ、学校教育目標の実現を図っていきたい。 <b>【委員意見】</b> 西浦を愛する点はよく伝わるが、西浦の中に埋もれていくことが考えられる。 校訓の「愛と耐」を引き継ぐことについて「愛」は良いけど、「耐」は全面に出してはいけないのでは。 資料にはないが、小中学校の時間割が45分と50分で違うので、小学校の45分に合わせて7時間目を作り、帯の時間で調整し、その中で地域学校協働活動や、英会話の学習、ICT教育などの活動が組めると大きな売りになる。	協議の結果	—
	意見の概要	議題(2) (研修概要) ・学園・家庭・地域の共通の願いを持つ。 ・共通の願いに向けた責任と役割を明確にする。 ・地域の大人の力を引き出す。 ・だれもが当事者意識をもって楽しくかかわる。 ・活動のみのつながりでは「連携・協働」ではない。 ・熟議があってこそその連携・協働	協議の結果	—
その他意見交換等	特になし			
協議資料	・研修会資料、西浦義務教育学校グランドデザイン案			
備考	傍聴者 なし			